

小学校と中学校の様々な違いがあるが、その一つが「放課後の部活」である。地域によっては、小学校でも放課後のクラブを実施しているが、いなべ市の小学校にはない▼しかし、今日は、部活を話題にするわけではない。「放課後に部活」を実施していることにより、小学校との大きな違いがある様々な「会議」の持ち方の工夫だ▼中学校は、月1回程度の職員会議や研修会、週1回の学年会等を除いて各種委員会を午前中の授業の枠の中で実施する。出席する教員の空き授業を揃える。教科担任制だからこそできる。その結果各種委員会が定例化され、授業時間内にするので、50分きっかりで終わる。このリズムが気持ちよい▼委員会冒頭、校長挨拶を設定してもらっているが、議論しなければならないことを先にするため、校長挨拶は、会の最後残った時間で・・・という事にいただいた。どこまでも話し続ける私にとっては、都合がよい▼実は、本題はこれからである。その委員会の中で、「挨拶身言規挑のいたずらをしてもいいですか？」と先生方に尋ねた。

「????」である。何をするかも言わない。言わないからいたずらが失敗しても気づかれない。成功したら・・・あまり期待できないがうれしい▼ちなみに過去3回方法を変えながら取り組んだが、1回成功2回消滅。4回目の挑戦は、私にとって、過去最高の難易度で楽しむ。

080507-4 挨拶身言規挑のいたずら